

ヨハネ
第一
⑨

必ず適う 願いとは？

ヨハネの手紙第一 5章14～21節

信仰の歩みの大原則

Shikaoichurch.com

アウトライン

0. イントロダクション

I. 願い事の原則 5:14~15

II. 死に至る病 5:16~17

III. 結び 5:18~21

III. まとめと適用

主の御心だけを

求め続けよう



トルコ・山岳地帯

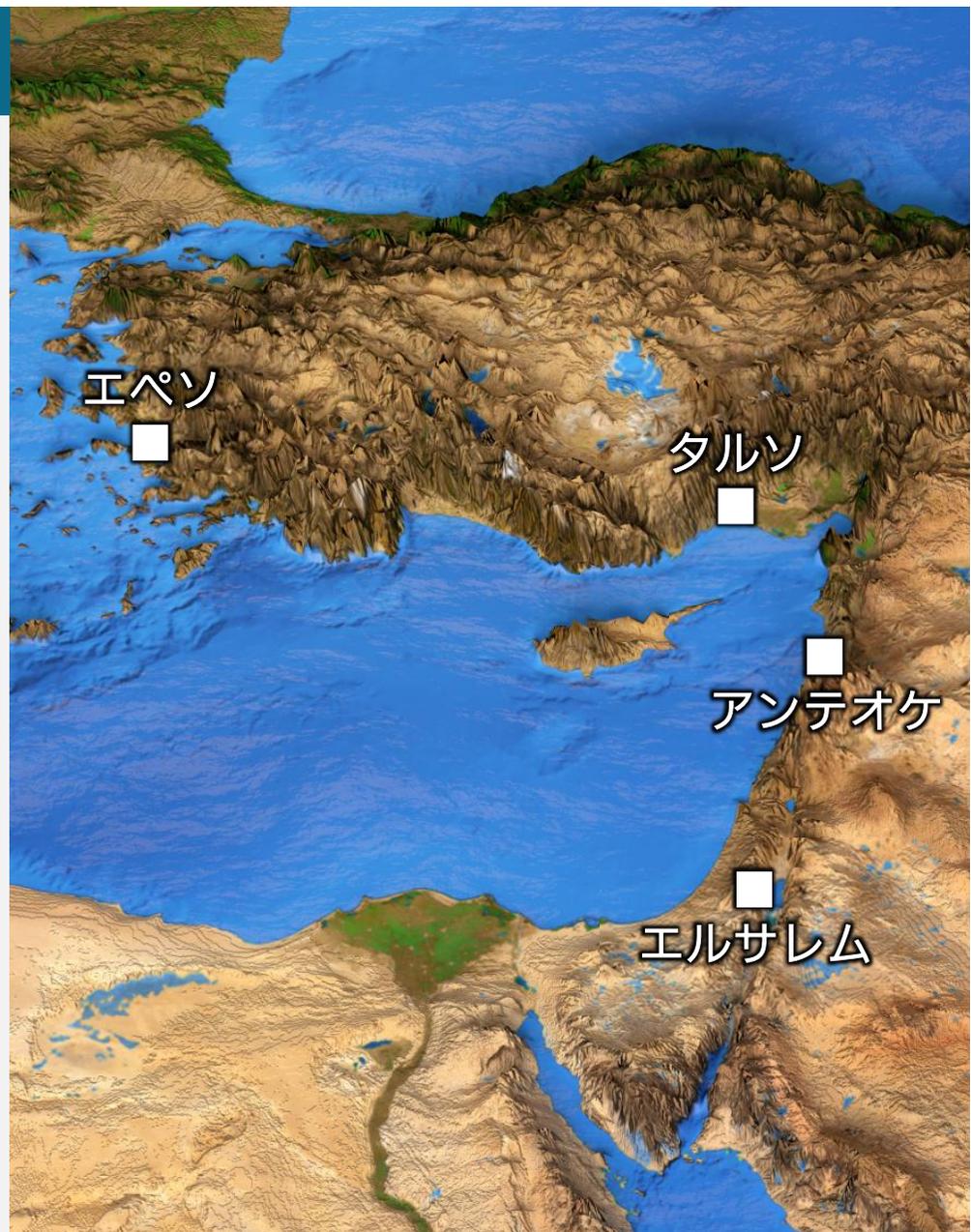


I. イントロダクション

パトモス島

ヨハネの手紙第一とは？

- 著者 …不記載。使徒ヨハネ？！
- 宛先 …小アジアの教会(現存せず)
- 執筆時期 …エルサレム陥落後
- 特徴 …ヨハネ福音書と共通
主はことば。光と闇の戦い
- 目的 …異端(グノーシス)の警告
世にある教会への励まし



ヨハネ書簡で、迷子にならないように!!

- 「光、いのち、愛…」、一つ一つの言葉は平易だが、なんとなく分かったつもりで読み流すと、何も残らないのが、ヨハネ書簡。
- 一つ一つ、言葉の意味を確認しながらでないで、すぐに迷子になってしまう。

主に従う姿勢をもって、注意深く聴きとろう!!



I. 願いごとの原則

ヨハネの手紙第一 5:14~15

トルコ・地中海

奨励

願い事の原則 | ヨハネ5:14

何事でも神のみこころにしたがって願うなら*、神は聞いてくださるということ、これこそ神に対して私たちが抱いている確信です。

■ 神の御心に従う願いは、必ず聞かれる。

➡ 願いごとの大原則



奨励 聞かれた願い | ヨハネ5:15

私たちが願うこと*は何でも神が聞いてくださると分かるなら、私たちは、神に願い求めたことをすでに手にしている*と分かります。

*御心に従って願うこと(14節)

*御心と一致した願いは必ず実現する。

➡すでに実現しているも同様





II. 死に至る罪 ヨハネの手紙第一 5:16~17

カッパドキア

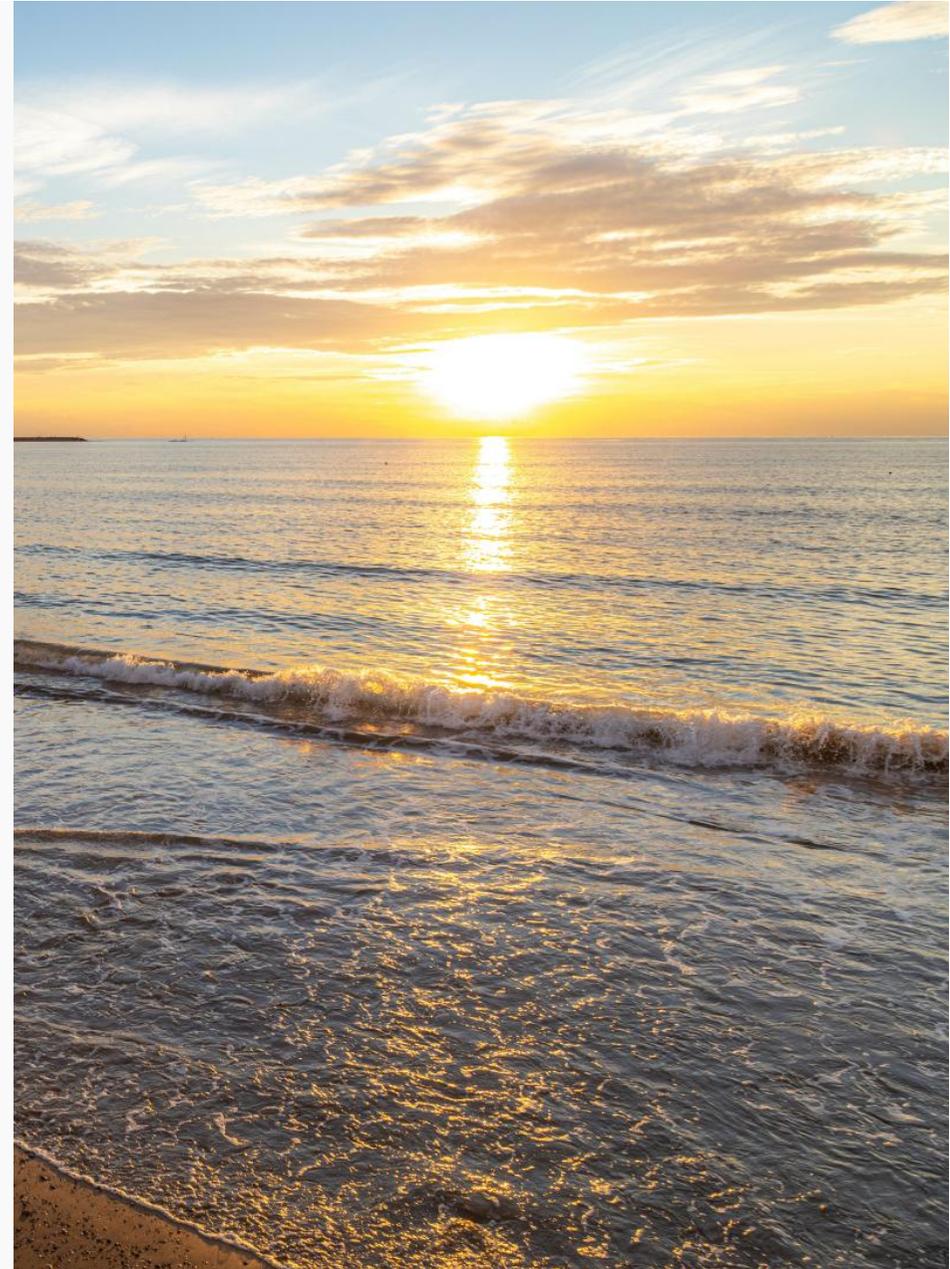
奨励 神に求めよ | ヨハネ5:16a

だれでも、兄弟が死に至らない罪*を犯しているのを見たなら、神に求めなさい*。そうすれば、神はその人にいのちを与えてくださいます。

*知らずに犯す罪。

悔い改めて赦される余地がある罪。

*人を救いに導く主権は神にある。



迫害者パウロの受けたあわれみ

■ | テモテ1:13

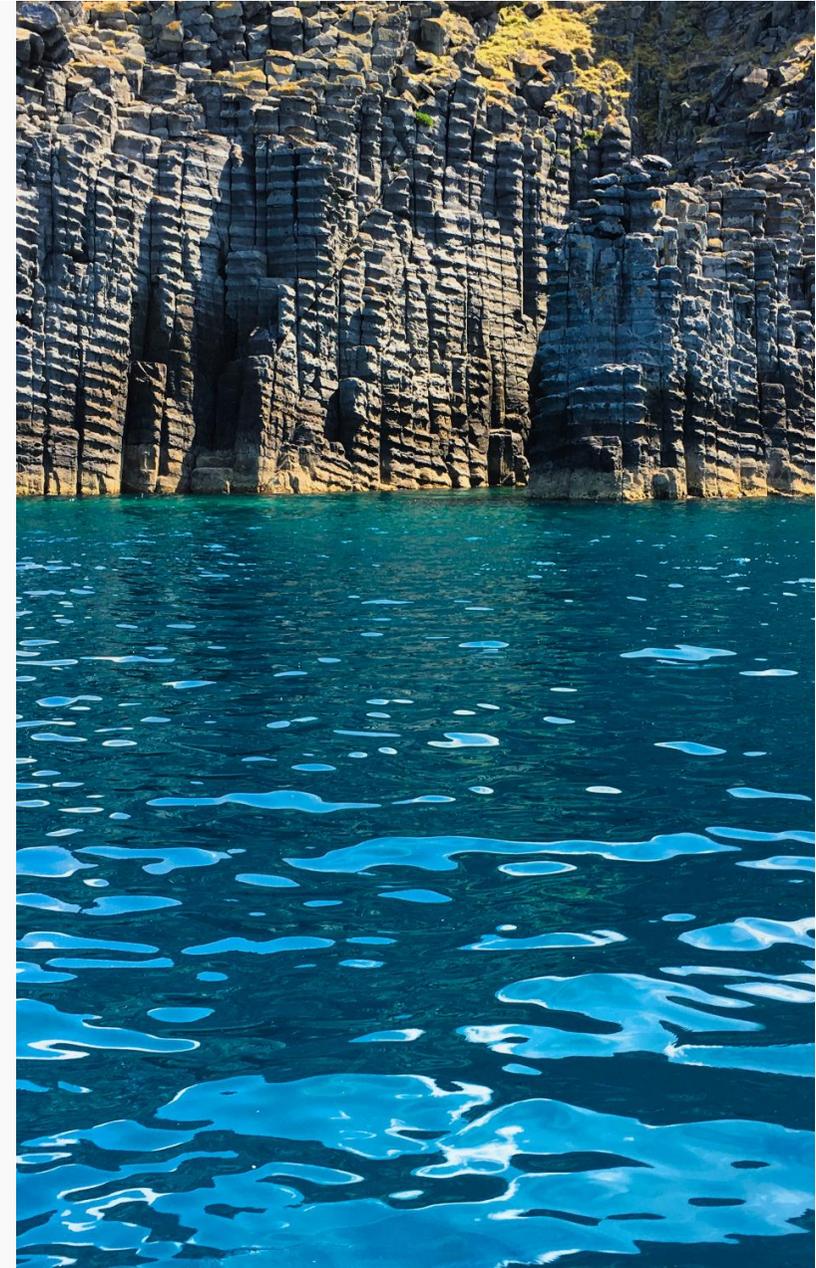
私は以前には、神を冒瀆する者、迫害する者、暴力をふるう者でした。しかし、**信じていないときに知らないでしたこと**だったので、あわれみを受けました。

奨励 死に至る罪 | ヨハネ5:16b

これは、死に至らない罪を犯している人たちの場合です。しかし、**死に至る罪***があります。これについては、願うようには言いません。

***悔い改めて救われる余地がない?!**

➡良く知りながら、故意に犯す罪



モーセの律法の下での原則

■宥めのささげ物 民数記15:29～31

イスラエルの子らのうちのこの国に生まれた者でも、あなたがたの間に寄留している者でも、**気づかずに罪を行ってしまった者**には、あなたがたと同一のおしえが適用されなければならない。

この国に生まれた者でも、寄留者でも、**故意に違反する者**は【主】を冒瀆する者であり、その人は自分の民の間から断ち切られる。

【主】のことばを侮り、その命令を破ったのであるから、必ず断ち切られ、その咎を負う。」

聖霊を冒瀆する罪

■ベルゼブル論争を受けて マタイ12:31~32

ですから、わたしはあなたがたに言います。人はどんな罪も冒瀆も赦していただけますが、**御霊に対する冒瀆は赦されません。**

また、人の子に逆らうことばを口にする者でも赦されます。しかし、聖霊に逆らうことを言う者は、**この世でも次に来る世でも赦されません。**

立ち返らせられない者たち

■ヘブル6:4～6

一度光に照らされ、天からの賜物を味わい、聖霊にあずかる者となっていて、神のすばらしいみことばと、来たるべき世の力を**味わったうえ**で、**墮落してしまうなら**、そういう人たちをもう一度悔い改めに立ち返らせることはできません。彼らは、自分で神の子をもう一度十字架にかけて、さらしものにする者たちだからです。

進んで罪にとどまりつづける者

■ヘブル10:26～27

もし私たちが、**真理の知識を受けた後、進んで罪にとどまり続けるなら、**もはや罪のきよめのためにはいけにえは残されておらず、ただ、さばきと、逆らう者たちを焼き尽くす激しい火を、恐れながら待つしかありません。

奨励

神への不義 | ヨハネ5:17

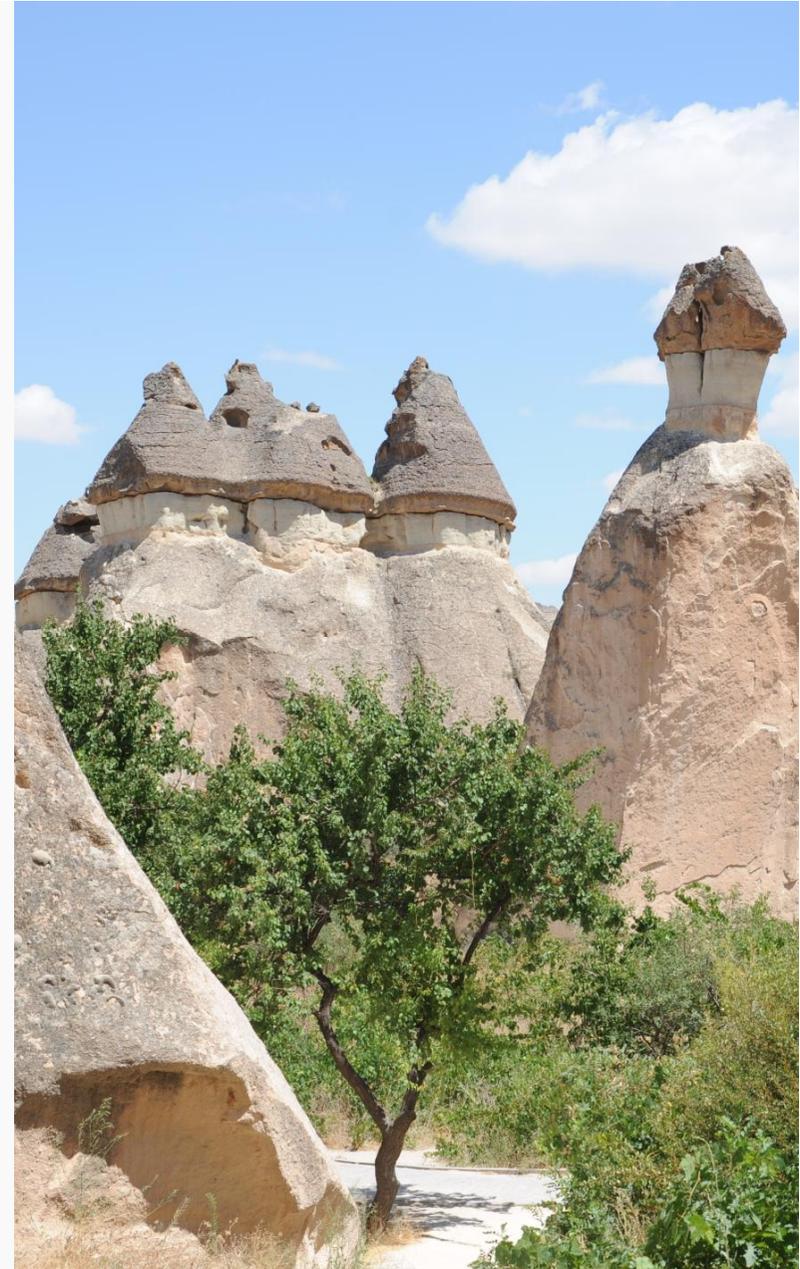
不義*はすべて罪ですが、死に至らない罪もあります。

*キリストの律法への罪 | ヨハネ3:4

「罪を犯している者はみな、律法に違反しています。罪とは律法に違反することです。」

➡神の法に違反することが、罪

■知らずに犯した罪なら、悔い改めれば、罪を贖われることができる。





Ⅲ. 結び

ヨハネの手紙第一 5:18～21

トルコ・地中海

奨励 神から生まれた者 | ヨハネ5:18

神から生まれた者*はみな罪を犯さない*こと、
神から生まれた方*がその人を守っておられ、
悪い者はその人に触れることができないこと
を、私たちは知っています。

*信仰によって新生した者

「キリストにこの(栄化)望みを置いている者
3:3」「キリストにとどまる者3:6」

*死に至る(滅びに至る)罪は犯さない

*イエス・キリスト



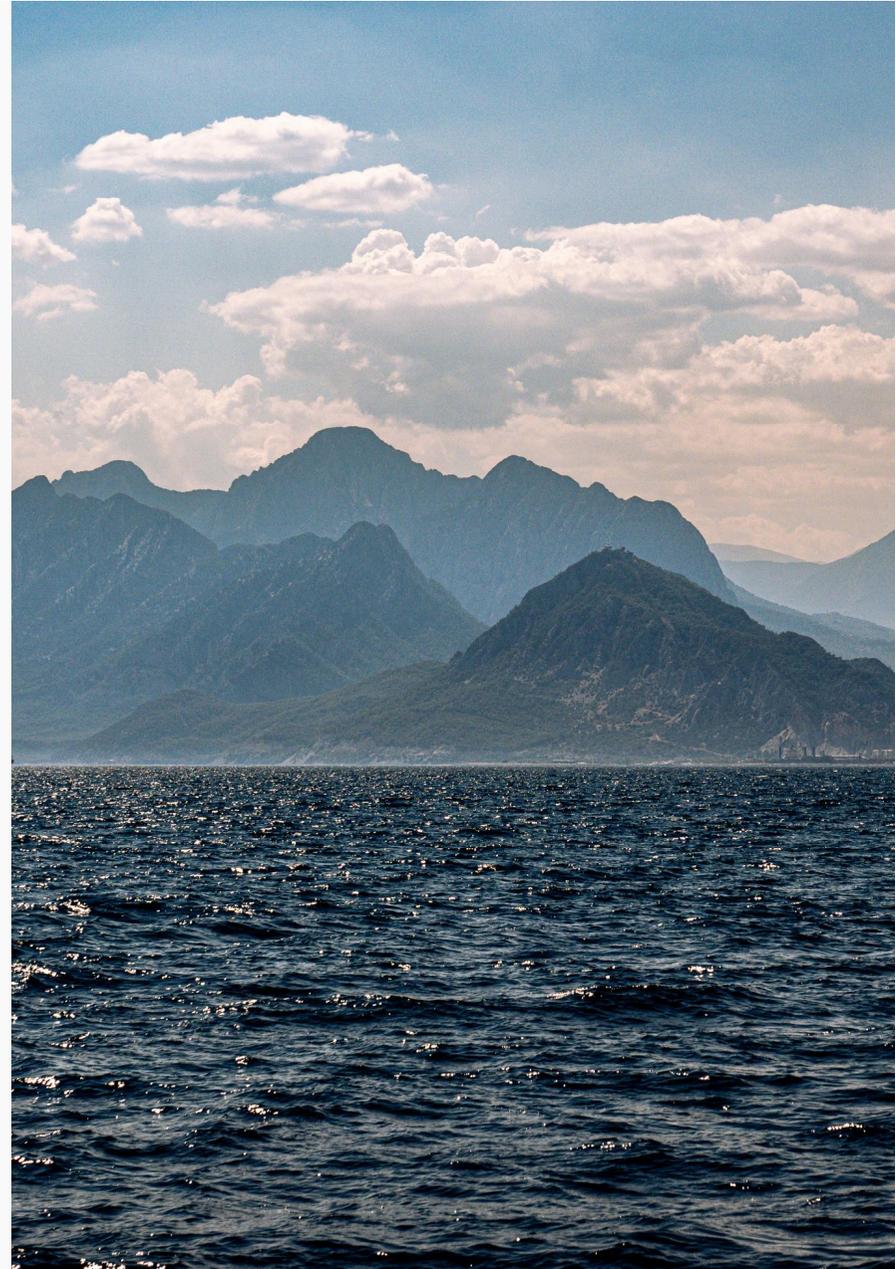
奨励

世の現実 | ヨハネ5:19

私たちは神に属していますが、世全体は**悪い者の支配下***にあることを、私たちは知っています。

■ 空中の権威の支配者 エペソ2:1~2

さて、あなたがたは自分の背きと罪の中に死んでいた者であり、かつては、それらの罪の中にあってこの世の流れに従い、**空中の権威を持つ支配者**、すなわち、**不従順の子らの中に今も働いている霊**に従って歩んでいました。



奨励

御子の内に | ヨハネ5:20

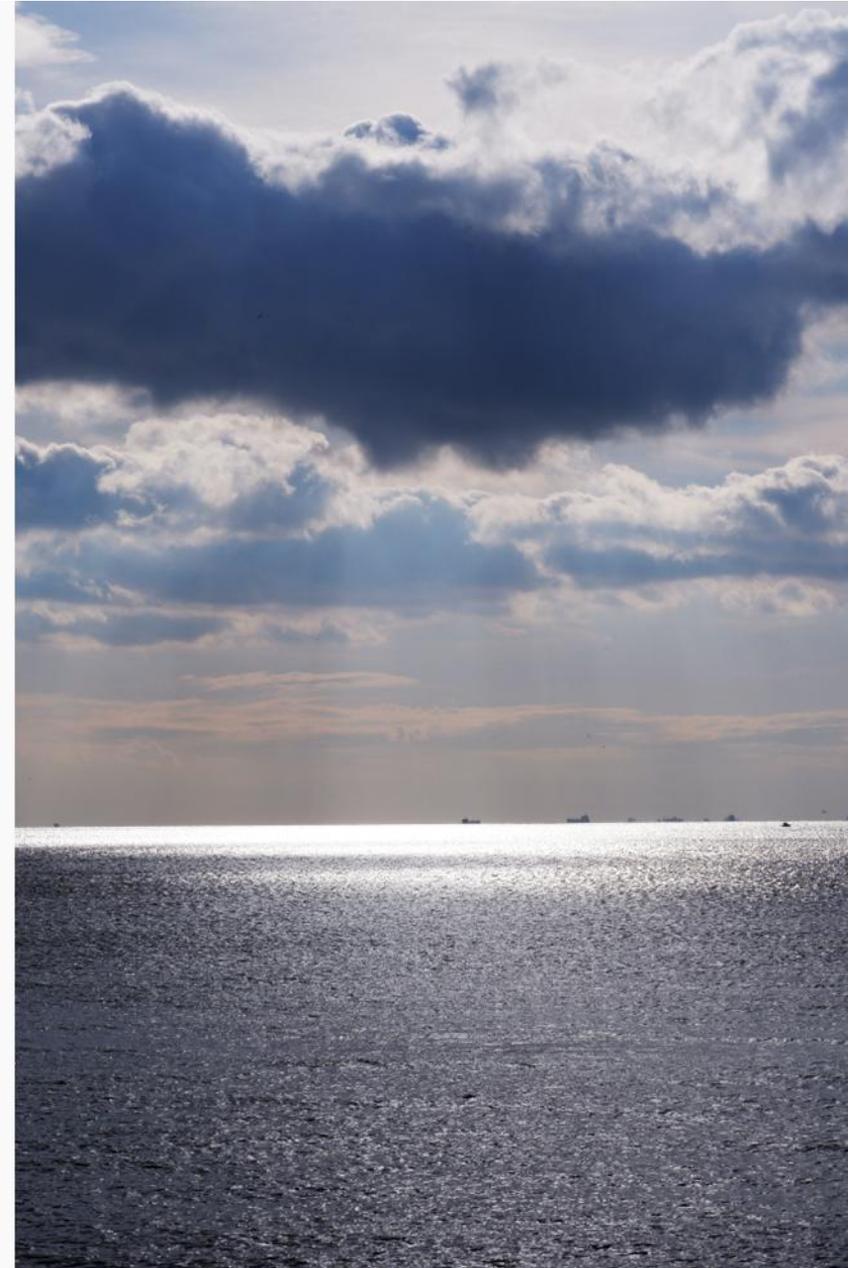
また、神の御子が来て、**真実な方を知る理解力***を私たちに与えてくださったことも、**知っています***。私たちは真実な方のうちに、その御子イエス・キリストのうちにいるのです。この方こそ、まことの神、永遠のいのち*です。

*聖霊によって与えられた力

*真理の御言葉なる主イエスとの一体化

*キリストの内にいる = 永遠のいのちを

得ている



約束された聖霊

■聖霊降臨の約束 ルカ24:45～49

それからイエスは、**聖書を悟らせるために**彼らの心を開いて、こう言われた。

「次のように書いてあります。『キリストは苦しみを受け、三日目に死人の中からよみがえり、その名によって、罪の赦しを得させる悔い改めが、あらゆる国の人々に宣べ伝えられる。』エルサレムから開始して、あなたがたは、これらのことの証人となります。

見よ。わたしは、**わたしの父が約束されたもの**をあなたがたに送ります。」

永遠のいのち

■ヨハネ福音書3:16

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、**永遠のいのち**を持つためである。

奨励

結びの警告 | ヨハネ5:21

子どもたち、偶像から自分を守りなさい。

■ イスラエルを罪に貶めた偶像

① カナンの偶像…バビロン捕囚

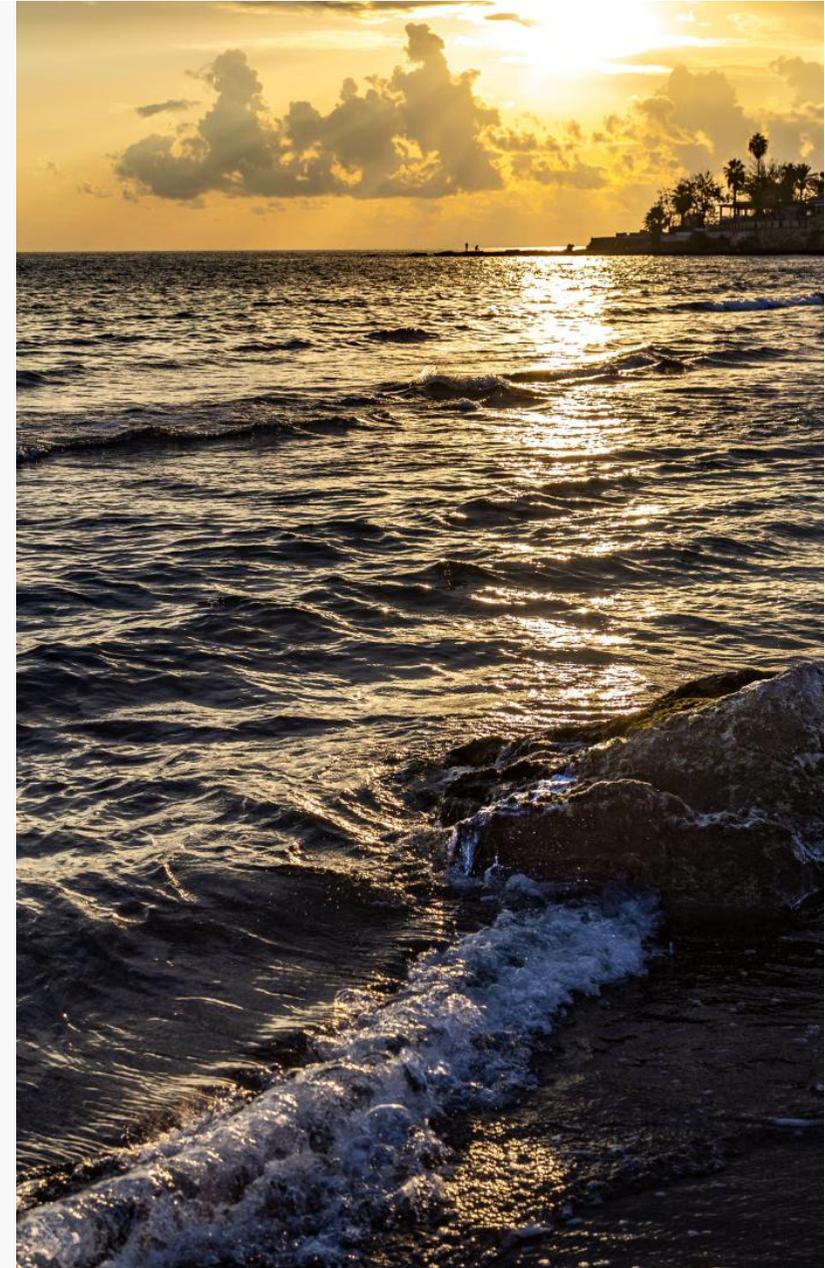
② 口伝律法(人の教え)…エルサレム陥落

③ ギリシャ文化の偶像(神話・思想)

例) 神話の神々、グノーシス主義

■ 自分を神とするのが究極の偶像

➔ 偽教師、偽預言、反キリスト





Ⅲ. まとめと適用

主の御心だけを求め続けよう

靈的119番 罪の告白と赦しの大原則

■ | ヨハネ1:8~10

もし自分には罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いており、私たちのうちに真理はありません。

もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。

もし罪を犯したことがないと言うなら、私たちは神を偽り者とすることになり、私たちのうちに神のことばはありません。

罪を自覚し、主に告白し、立ち返りつつ歩むのが信仰者

死に至らない罪 死に至る罪

- **死に至らない罪** …知らないで犯した罪(1テモ1:13)
- **死に至る罪** …知っていて故意に犯した罪(ヘブル6:4~6)
真理の福音を知りながら拒絶。
例) 裏切り者の使徒ユダ
偽教師、偽預言者、反キリスト
- 永遠の裁きに至る罪かどうか、裁かれるのは主ご自身。

罪を恐れをもって、主の御言葉に聞き従おう!!

信仰者が知っている 三つのこと

- ① 5:18 神から生まれた者はみな罪を犯さないこと、
神から生まれた方がその人を守っておられ、悪い者はその人に触れることができないこと
- ② 5:19 私たちは神に属していますが、世全体は悪い者の支配下にあること
- ③ 5:20 また、神の御子が来て、真実な方を知る理解力を私たちに与えてくださったこと

① 信仰者は罪を犯さない

- ① 5:18 神から生まれた者はみな罪を犯さないこと、
神から生まれた方がその人を守っておられ、悪い者はその人に触れることができないこと。
- 福音を信じて新生した者が、死に至る罪を犯すことはない。
➔ 求められるのは、私を守られる主への信頼

主が、永遠の滅びから私たちを守ってくださる

②神に属する者 悪の支配下にある者

②5:19 私たちは神に属していますが、世全体は悪い者の支配下にあること

■神の所有か、悪の支配か。どちらか一方。

➔両者の間には、決定的な分断があることを自覚しよう!!

近い、惜しいで終わったら、無意味。

この私が救われた。この恵みを持って遣わされよう!!

③御子が与えられた 神を知る理解力

③ 5:20 また、神の御子が来て、**真実な方を知る理解力**を私たちに与えてくださったこと

■ 主イエス・キリストが、贖いの御業を成し遂げられた。
私の罪のため、十字架で死なれ、葬られ、復活された。
天に昇り、信じる者に**聖霊**を送られた。

信じて救われた私の内に住まわれる御霊に信頼しよう

偶像から身を避けよう

■ イスラエルと教会を罪に貶めた偶像

① カナンの偶像 → バビロン捕囚

② 口伝律法(人の教え) → エルサレム陥落

③ ギリシャ文化の偶像(人間の神話・人間中心の思想)

■ 自分を神とするのが究極の偶像

→ 偽教師、偽預言、反キリスト

人間の視点から聖書を説明するものには、要注意!!

偶像礼拝は教会を破壊し、人々を永遠の滅びに陥れる

★ 主の御心だけを求め続けよう ★

■ 究極的には、神の御心だけになる。これを願うのが信仰者。
再臨の主イエスが世を裁き、信仰者を御国に招き入れられる。

■ 主への恐れをもって、真理の御言葉に聞き従うなら、
内に住まわれる御霊が、私たちを確かに導いてくださる。

■ 偶像から身を守ろう。自分の思いが第一にならないように。

日々、主をおそれ、御言葉に聞き従いつつ、遣わされよう

てん とう
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください

わたし かみ こ しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

わたし つみ あがな じゅうじか し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

はか ほうむ
②墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。

わたし しんせい わたし うち みたま す
私は新生し、私の内には、御霊が住まわられています。

わたし ゆうわく つみ あく まも
私たちを誘惑と罪と悪からお守りください。

わたし しゅ しゅ いのち みことば き したが
私たちは、主をおそれ、主の命の御言葉に聞き従います。

しゅ みこころ したが つかわ い もの
主の御心を願い、遣わされて行く者としてください。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」